



# 土木・建築関連

PCR名称	PCR番号
●無機性汚泥を原料とする再生路盤材	PA-AY
●ゴムチップ製品	PA-BZ
●木材・プラスチック複合材	PA-CB
●木材・木質材料	PA-CC
●木製製品	PA-CD
●建築用断熱材	PA-CK

※PCR番号は版番号抜きのものです

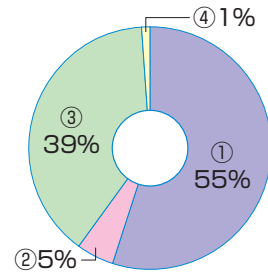
## 備考

- カーボンフットプリントの検証を受けた製品より、エコプロダクツ2011出展製品を中心に各カテゴリー（用途）別に代表的製品を抜粋で紹介しています。全製品に関しましては、巻末収録「CFPマーク使用許諾製品一覧」をご覧ください。
- 2009年度と2010年度以降は、一部CFPの算定範囲が異なります。2009年度の「流通・販売段階」の中の「販売プロセス」について、2010年度以降は試行期間における暫定措置として除いています。
- 各製品の最下段「CO<sub>2</sub>排出量割合」に関して、「最終製品」において「0%」と表記があるものは当該プロセスからの排出が「0」であることを示し、「中間材」において「-」と表記があるものは、当該プロセスを算定範囲に含んでいないことを示しています。

# 6. 土木・建築関連



事業者名	株式会社ソイルマネジメントジャパン	
対象製品名	エコカイト	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	無機性汚泥を原料とする再生路盤材	<b>PA-AY-01</b>
製品の概要 (検証：2009年度)	算定範囲は製品のみ、販売単位(体積=1m <sup>3</sup> )での算定。 無機性汚泥以外(がれき類、鋳さい、ガラス及び陶磁器くず)を原料とする再生路盤材は含まれません。	



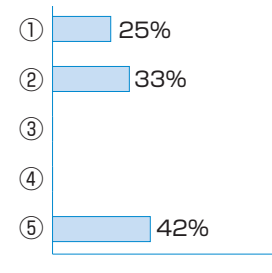
カーボンフットプリント試行事業  
http://www.cfp-japan.jp  
検証番号：CV-AY-001

- ▶ 原料に産業廃棄物(無機性汚泥)を使用したリサイクル製品です。
- ▶ 処理困難物のマテリアルリサイクル実施により資源の有効活用に取り組んでいます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通・販売	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	55%	5%	39%	1%	0%	177kg



事業者名	株式会社エコウッド	
対象製品名	エコMウッド E05	<b>中間財</b>
PCR名称・番号	木材・プラスチック複合材	<b>PA-CB-01</b>
製品の概要 (検証：2011年度)	仕様：中空スリット片面リブ サイズ：30×145mm 材質：木材・プラスチック再生複合材	



1kgあたり  
CO<sub>2</sub>: 3.86kg  
(原材料調達、生産、  
廃棄・リサイクル段階)

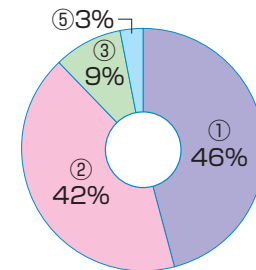
CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
http://www.cfp-japan.jp  
検証番号：CV-CB01-001

- ▶ 原料にリサイクル材(廃木材と廃プラスチック)を使用。  
※リサイクル材料含有率90%以上

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品1kg)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	25%	33%	—	—	42%	3.86kg



事業者名	ホクシン株式会社	
対象製品名	スターウッドTFB	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	木材・木質材料	<b>PA-CC-01</b>
製品の概要 (検証：2011年度)	JIS A 5905「繊維板」に規定される密度0.35g/cm <sup>3</sup> 以上のミディアムデンシティファイバーボード(MDF)、厚さ2.5～15mmの製品を約2m <sup>2</sup> 単位に重ねて梱包	

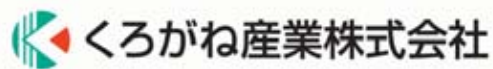


CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
1m<sup>2</sup>あたり  
http://www.cfp-japan.jp  
検証番号：CV-CC01-008

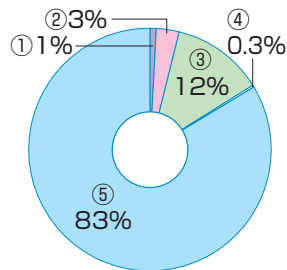


- ▶ MDFの原料は合板、製材工場から発生する端材などの残材、建築解体木材、使用済み梱包木材、製紙未利用低質チップ、小径木(間伐材)等です。
- ▶ MDFはそれらをチップ化し、繊維状に細かくした上で、成型、熱圧して作られます。
- ▶ グリーン購入法における特定調達品目にも指定される木材資源を有効利用した資材です。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品m <sup>2</sup> )
CO <sub>2</sub> 排出量割合	46%	42%	9%	0%	3%	1110kg



事業者名	くろがね産業株式会社	
対象製品名	ゴムチップ製品 KSR 紙袋入り(20kg)	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	ゴムチップ製品	<b>PA-BZ-01</b>
製品の概要 (検証：2011年度)	サイズ：直径1mm～2mm 総重量：20.2kg(内容量20kg、容器0.21kg) 梱包形態：紙袋入り	



CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
内容量 1kg あたり  
http://www.cfp-japan.jp  
検証番号：CV-BZ01-002

・本製品の内容量は、  
20kg

- ▶ 原料にリサイクル材を使用
- ▶ 使用・維持管理段階のCO<sub>2</sub>排出量が少ない

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	1%	3%	12%	0.3%	83%	89.3kg

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

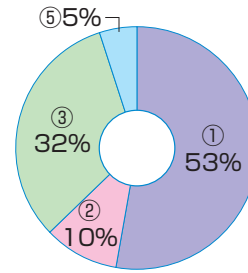
5 オフィス関連

6 土木・建築関連

7 その他産業用

# 6. 土木・建築関連

事業者名	丸玉産業株式会社	
対象製品名	丸玉針葉樹構造用合板(厚さ12mm 4層)	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	木材・木質材料	<b>PA-CC-02</b>
製品の概要 (検証: 2011年度)	主に北海道産カラマツ または 北海道産トドマツを用いた 構造用合板 寸法 厚さ12mm 4層幅3尺~4尺 長さ6尺~10尺	



**209kg**  
**CO<sub>2</sub>**

CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
製品 1m<sup>3</sup>あたり  
<http://www.cfp-japan.jp>  
検証番号: CV-CC02-003

当該製品に使われた  
木材に貯蔵されてい  
る二酸化炭素量

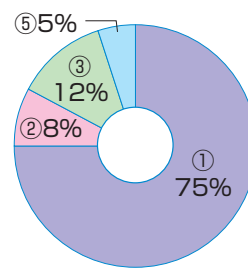
カラマツ  
847kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>

トドマツ  
671kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>

▶工場は、木質バイオマスによる自然エネルギーで稼動しています。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	53%	10%	32%	0%	5%	209kg

事業者名	辻井木材株式会社	
対象製品名	京都府産杉集成材「ひなた」105角 3m	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	木材・木質材料	<b>PA-CC-01</b>
製品の概要 (検証: 2011年度)	京都産杉を100%使用した集成材(管柱) 寸法 105mm×105mm 3m JAS認定製品	



**12.1kg**  
**CO<sub>2</sub>**

CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
当該製品 1本あたり  
<http://www.cfp-japan.jp>  
検証番号: CV-CC01-001

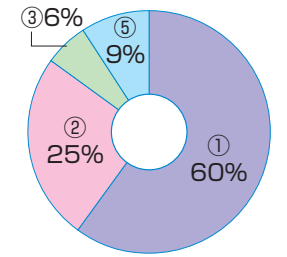
木材は、空気中のCO<sub>2</sub>をC(炭素)の形で貯蔵しています。

当該製品 1本あたりの炭素(C)貯蔵量 5.46kg-C  
CO<sub>2</sub>に換算すると 20.0kg-CO<sub>2</sub>

▶原材料に京都府産の杉を使用  
▶木材製品は廃棄処分されるまでの期間、空気中のCO<sub>2</sub>を貯蔵するため、長く使用することで地球温暖化防止に貢献できます。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	75%	8%	12%	0%	5%	12.1kg

事業者名	林ベニヤ産業株式会社	
対象製品名	合板(京都杉合板) 12×910×1820mm	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	木材・木質材料	<b>PA-CC-01</b>
製品の概要 (検証: 2011年度)	京都産の杉100%使用 12×910×1820mm(0.0199m <sup>3</sup> )	



**5.78kg**  
**CO<sub>2</sub>**

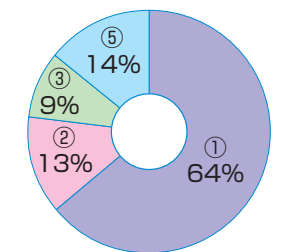
CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
<http://www.cfp-japan.jp>  
検証番号: CV-CC01-005

▶環境問題への関心の高い消費者に対する訴求効果。  
▶地域材を使用することにより輸送時のCO<sub>2</sub>排出量を削減。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	60%	25%	6%	0%	9%	5.78kg



事業者名	株式会社ヤマト工芸	
対象製品名	W CUBEダストボックスYK06-012	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	木製製品	<b>PA-CD-01</b>
製品の概要 (検証: 2011年度)	■品名: ごみ箱 ■製品重量: 1.29kg ■サイズ: W200mm×D200mm×H330mm ■素材: (本体)繊維版[MDF](フタ)シナ合板 ■塗料: ウレタン樹脂塗料	



**4.14kg**  
**CO<sub>2</sub>**

CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
<http://www.cfp-japan.jp>  
検証番号: CV-CD01-001

▶木製なので、製造段階の木くず、廃棄段階の製品焼却時のカーボンニュートラル。  
▶職人の手仕事で、生産段階の環境負荷低減。  
▶材料は全てホルムアルデヒドの基準F☆☆☆☆(フォースター)を使用。  
塗料はトルエンキシレン未配合。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	64%	13%	9%	0%	14%	4.14kg

1 食品関連

2 生活用品

3 衣料関連品

4 印刷関連

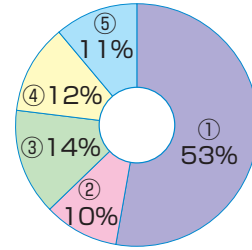
5 オフィス関連

6 土木・建築関連

7 その他産業用



事業者名	株式会社デコス	
対象製品名	デコスファイバー(建築用断熱材)	最終製品
PCR名称・番号	建築用断熱材	PA-CK-01
製品の概要 (検証：2011年度)	製品重量15kg、風袋重量0.114kg	



CO<sub>2</sub>の「見える化」  
カーボンフットプリント  
<http://www.cfp-japan.jp>  
検証番号：CV-CK01-001

- ▶原料にリサイクル材である新聞紙を使用
- ▶地域貢献として地元NPO団体と協働し古紙回収・活用
- ▶生産段階では電気のみ使用熱・水などは一切使用しない
- ▶工場廃棄物は全てリサイクル
- ▶輸送はモーダルシフト活用
- ▶ブローイングによる施工で断熱欠損なし

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出割合	53%	10%	14%	12%	11%	11.9kg

# その他産業用

PCR名称

PCR番号

- リユースバッテリー(産業用鉛蓄電池)…………… PA-BK
- 荷役・運搬用プラスチック製平パレット…………… PA-BG

※PCR番号は版番号抜きのものです

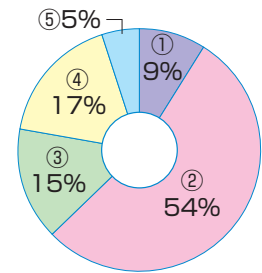
備考

- カーボンフットプリントの検証を受けた製品より、エコプロダクツ2011出展製品を中心に各カテゴリー(用途)別に代表的製品を抜粋・ご紹介しています。全製品に関しましては、巻末収録「CFPマーク使用許諾製品一覧」をご覧ください。
- 2009年度と2010年度以降は、一部CFPの算定範囲が異なります。2009年度の「流通・販売段階」の中の「販売プロセス」について、2010年度以降は試行期間における暫定措置として除いています。
- 各製品の最下段「CO<sub>2</sub>排出割合」に関して、「最終製品」において「0%」と表記があるものは当該プロセスからの排出が「0」であることを示し、「中間材」において「-」と表記があるものは、当該プロセスを算定範囲に含んでいないことを示しています。



## 7. その他産業用

事業者名	シンワエンジニアリング株式会社	
対象製品名	リユースバッテリー eco battery MSE-100-6	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	リユースバッテリー(産業用鉛蓄電池)	<b>PA-BK-02</b>
製品の概要 (検証：2010年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリー 1個あたり。</li> <li>・保守適用期間1年間の保守実施数2回に係わるCO2排出量含む。</li> <li>・保守適用期間は製品寿命を保証するものではない。</li> </ul>	



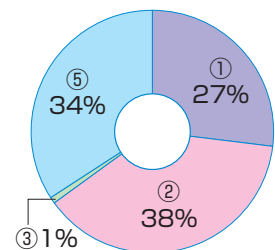
カーボンフットプリント試行事業  
<http://www.cfp-japan.jp>  
 検証番号：CV-BK02-001

▶バッテリーリユース(能力回復)済みを使用することで環境負荷の低減およびコストの削減を行う。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	9%	54%	15%	17%	5%	24.6kg

## エム・エム・プラスチック株式会社

事業者名	エム・エム・プラスチック株式会社	
対象製品名	MMPパレットD4-1111 (自動倉庫対応)	<b>最終製品</b>
PCR名称・番号	荷役・運搬用プラスチック製平パレット	<b>PA-BG-01</b>
製品の概要 (検証：2009年度)	材質 スキン層：PP(再生) コア層：容器包装プラスチック再生材 製品重量26.2kg サイズ1100×1100×144mm 片面使用二方差し	



カーボンフットプリント  
 試行事業  
<http://www.cfp-japan.jp>  
 検証番号：CV-BG-001

当社の従来のバージン樹脂パレット(検証番号：CV-BG-005)より「29.4kgのCO<sub>2</sub>を削減」しています。(当社比較)

▶MMPパレットは独自のサンドイッチ成型技術により製造され、芯材として容器包装リサイクル材、表面層にはバージン材等を使用することで従来のパレットと同等の強度を保ち、資源を有効活用し、CO<sub>2</sub>排出量及びコストの削減を実現しています。

プロセス名	① 原材料調達	② 生産	③ 流通・販売	④ 使用・維持管理	⑤ 廃棄・リサイクル	合計(kg-CO <sub>2</sub> /製品)
CO <sub>2</sub> 排出量割合	27%	38%	1%	0%	34%	96.6kg